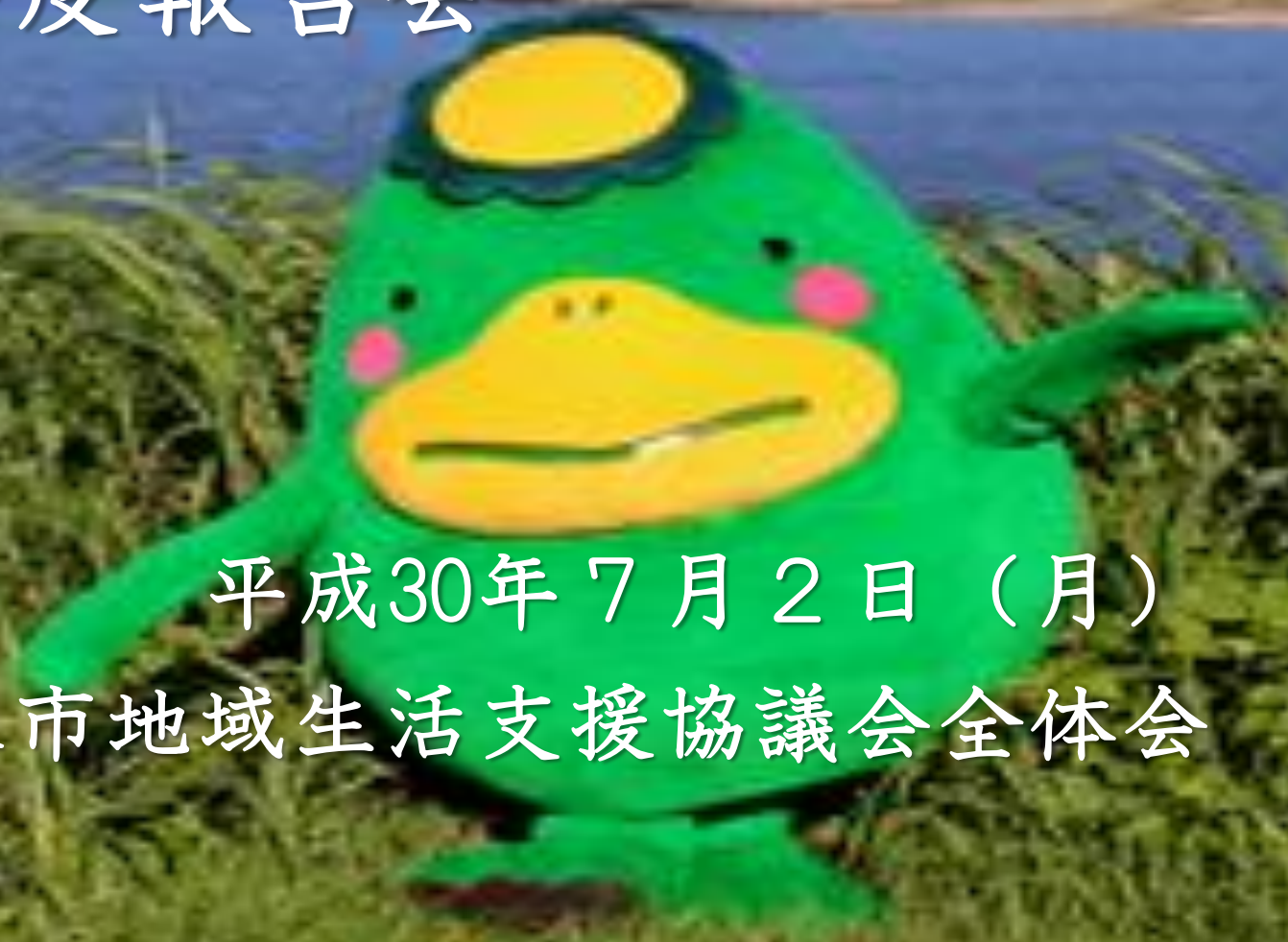


久留米市  
障害者基幹相談支援センター  
H29年度報告会

平成30年7月2日（月）

久留米市地域生活支援協議会全体会





# 障害者基幹相談支援センターとは…

## 委託相談

- 総合的、専門的な相談支援
- 権利擁護、虐待防止の推進

主に当事者・家族を対象

## 基幹相談

- 相談支援事業所のバックアップ
- サービス等利用計画の推進
- 地域移行・定着の促進
- 地域づくり
- 地域生活支援協議会の運営

主に事業者・関係者を対象

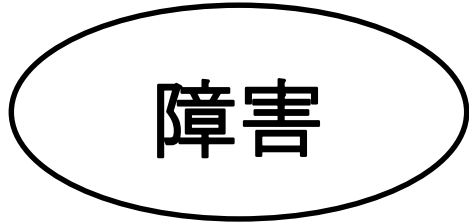
# 平成28年7月から久留米市内4ヶ所に開設しました

御井・合川・小森野・宮の陣・北野・弓削・大城・金島・西国分・東国分  
荘島・日吉・篠山・南薫・長門石・京町・鳥飼・金丸

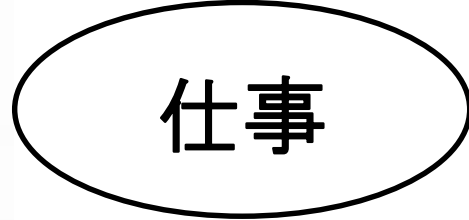




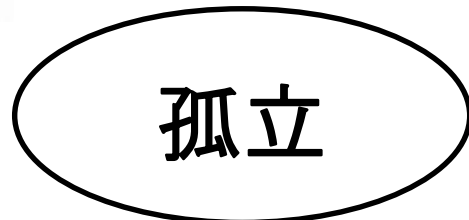
障害



病気



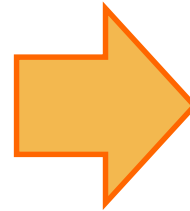
仕事



孤立



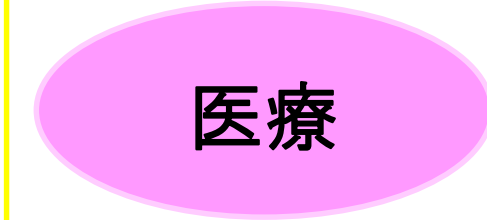
人間  
関係



障害福祉  
サービス



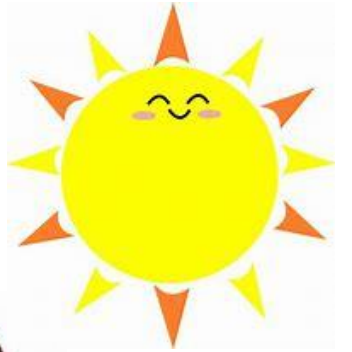
医療



地域  
活動



顔の見える  
ネットワーク  
づくり



# 顔の見えるネットワークづくりって??



# 委託相談

- 福祉サービスを利用していないが、生活上の困り事・不安がある方への対応
- サービス利用しているなかで、困り事・相談がある方への対応
- 今後福祉サービスを利用する可能性がある方に対して、福祉サービス利用に至るまでの過程の支援等

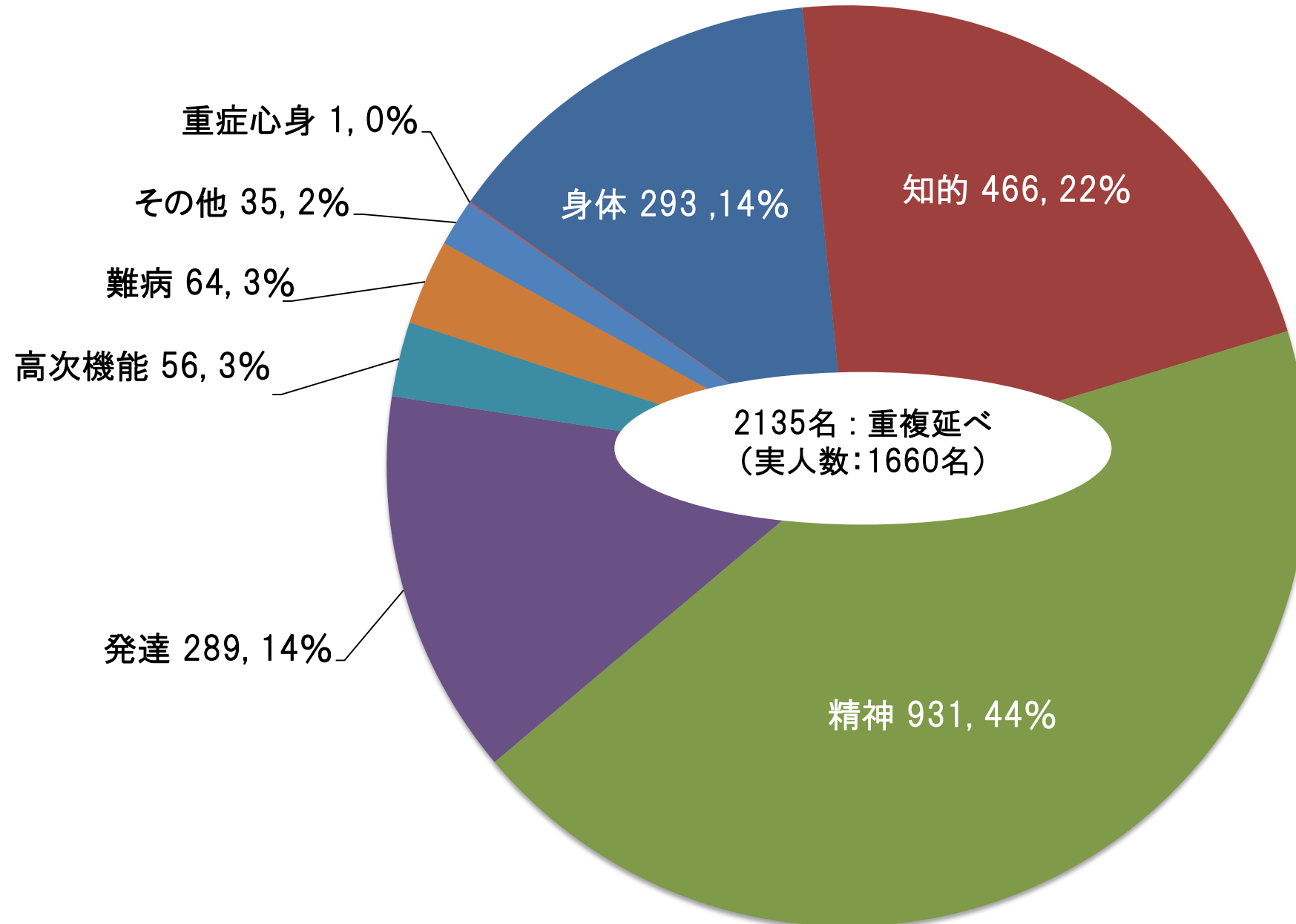
# 相談件数・相談項目・相談方法 関係機関との連携調整 について

## 4基幹合計



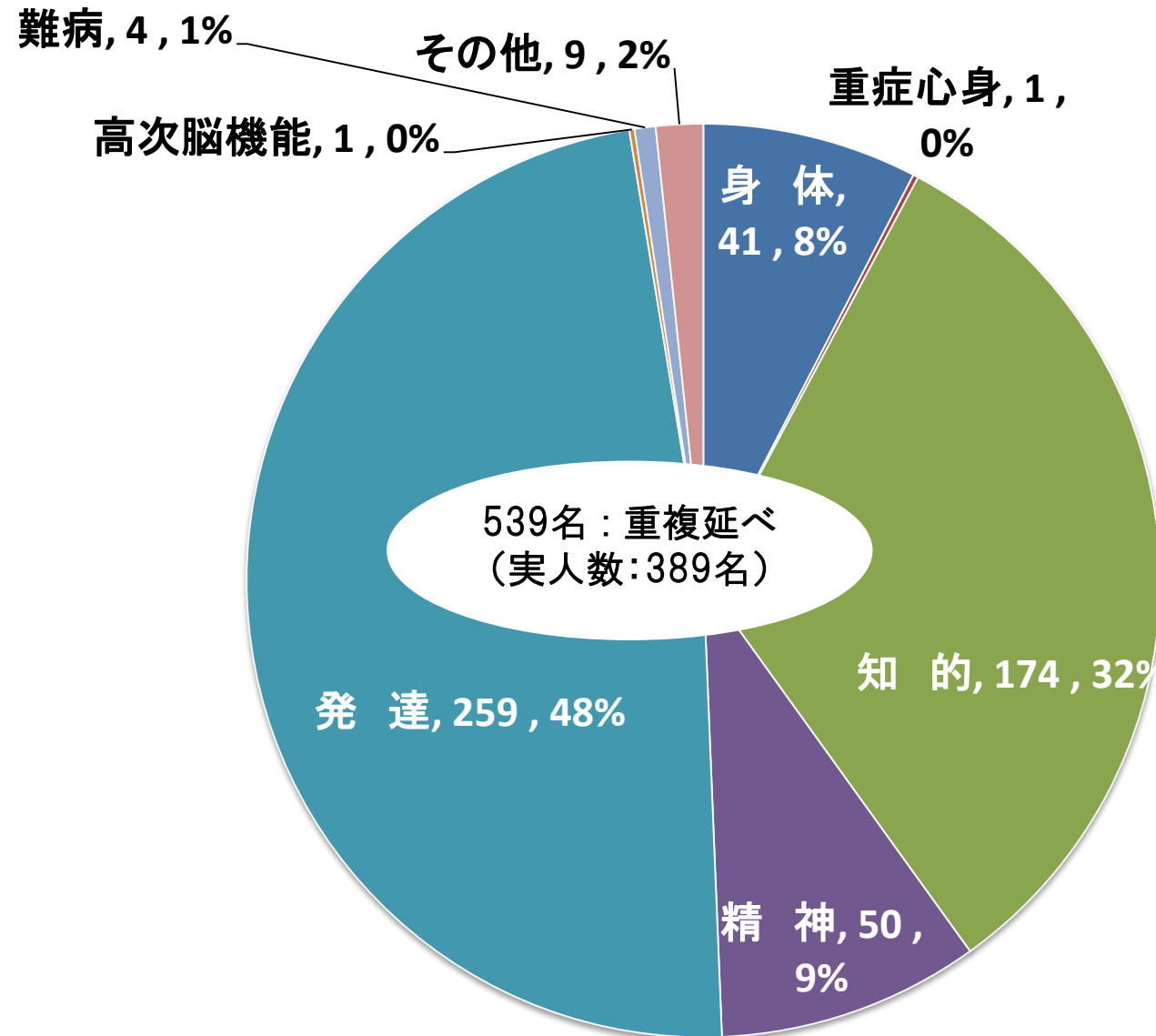
表内の%表記は全て小数点切り捨てて表示しています

# 実利用者数【大人】

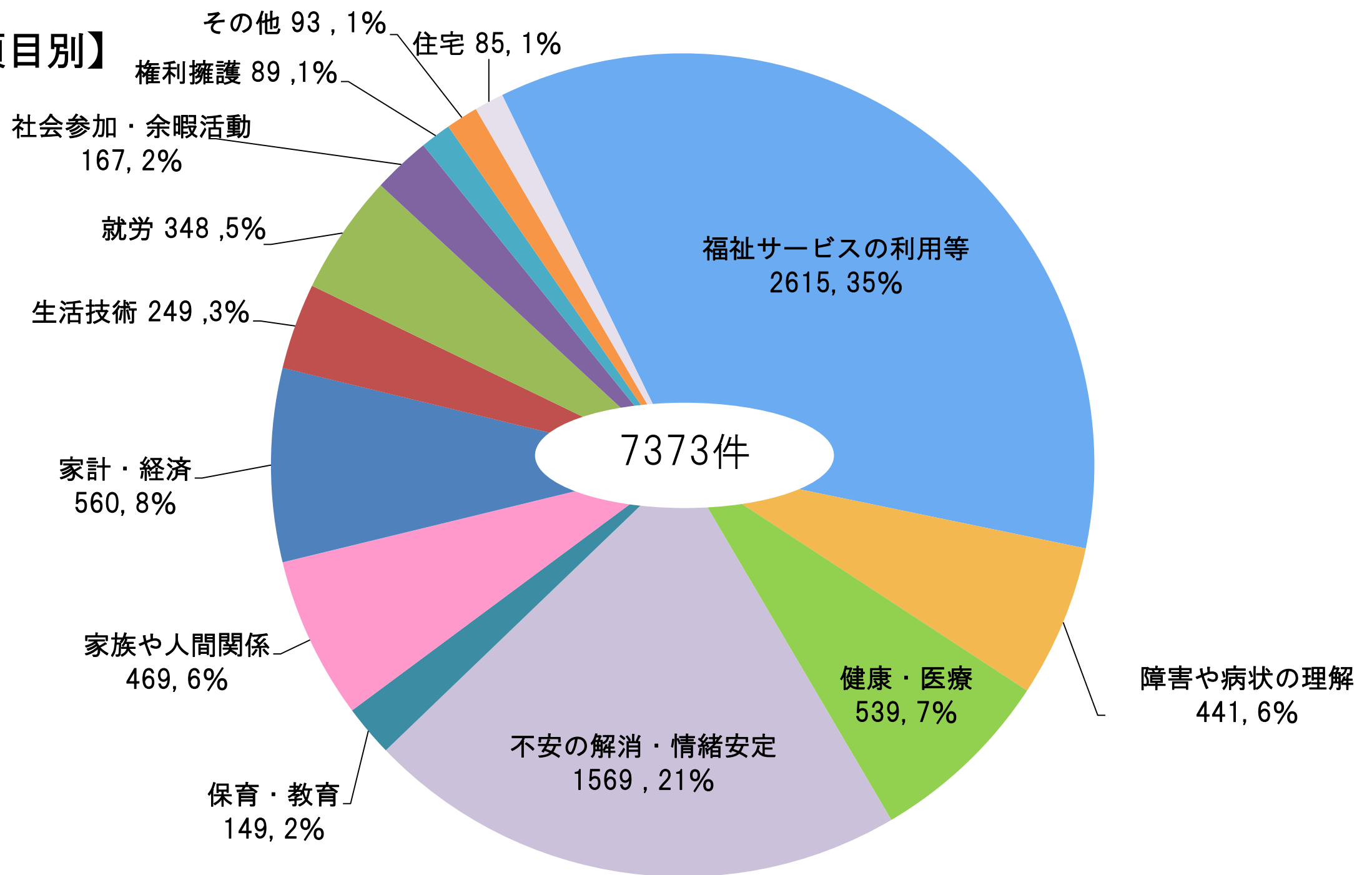




# 実利用者数【児童】



# 【相談項目別】



## 権利擁護、虐待の防止について ～主な関係機関～

◎成年後見対応(38件)・・・医療機関・家庭裁判所・成年後見人・成年後見センター・  
相談支援事業所・障害者福祉課・包括支援センター 等

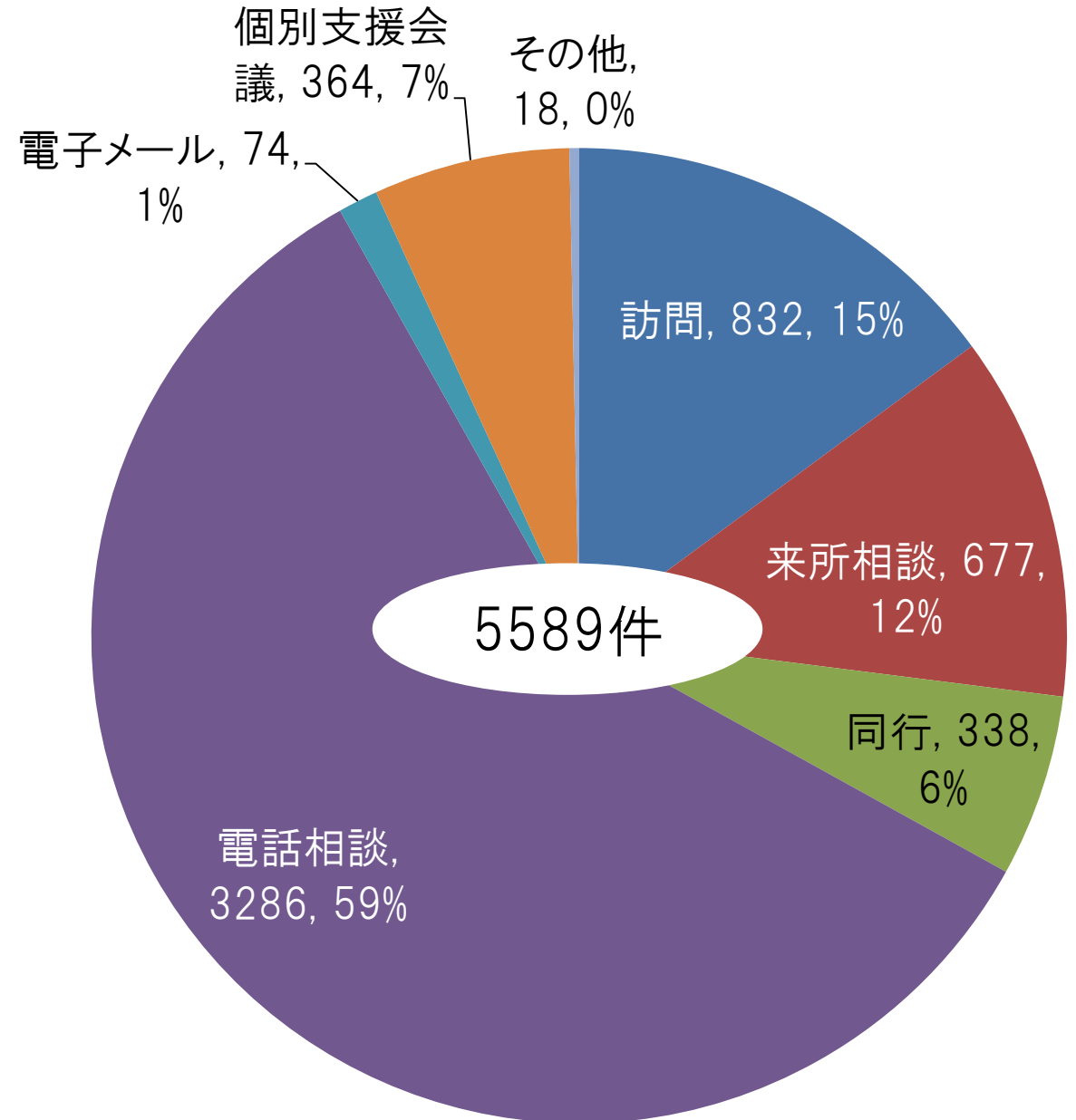
◎虐待事例対応(29件)・・・医療機関・警察・児童相談所・相談支援事業所・障害者福祉課・  
家庭子ども相談課・施設入所支援事業所 等

◎差別解消対応(8件)・・・地域住民・民生委員・精神科病院 等

## 【相談方法内訳】

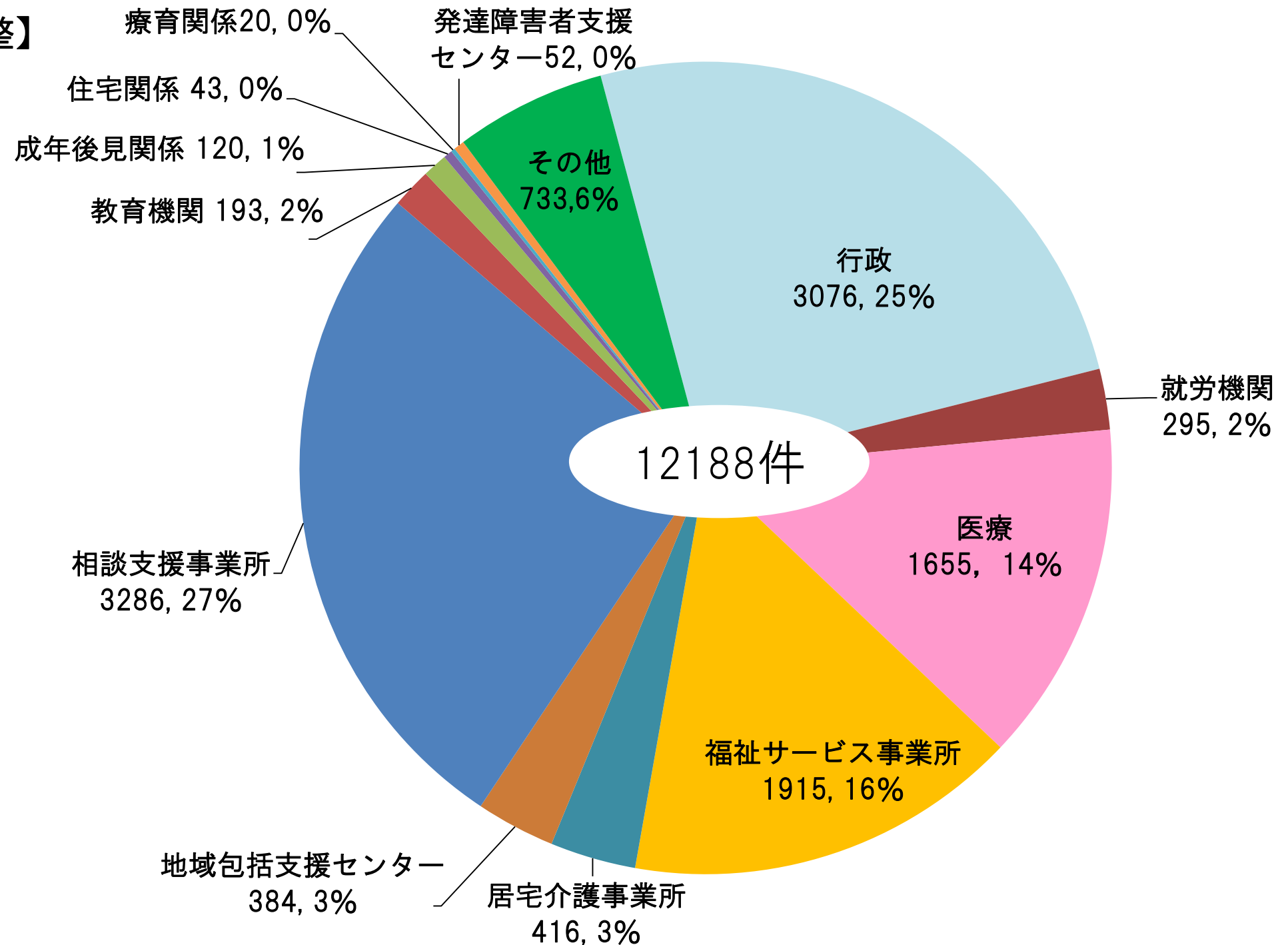
昨年度より全体的に相談件数は増加  
※参考：H28は3312件対応

同行、訪問、個別支援会議等アウトリーチ型の対応数が増加している。



【関係機関との連携調整】

◎包括支援センター・生活自立支援センター等多機関との連携が増加



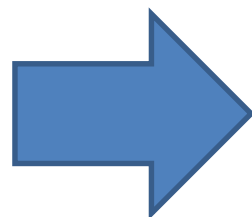
# 基幹相談

- 相談支援事業所とサービスを利用したい地域の障がいのある方を繋ぐ  
→ サービス等利用計画の推進・セルフプランの解消
- 相談支援事業所のバックアップ→困難ケースに介入
- 相談支援専門員のスキル向上を支援 相談ネット・勉強会を企画
- 安心して住みやすい町づくりの実現→研修会を実施

# 指定・特定相談支援事業所への繋ぎ件数

障害者・・・95件  
障害児・・・39件

福祉サービスを利用したい

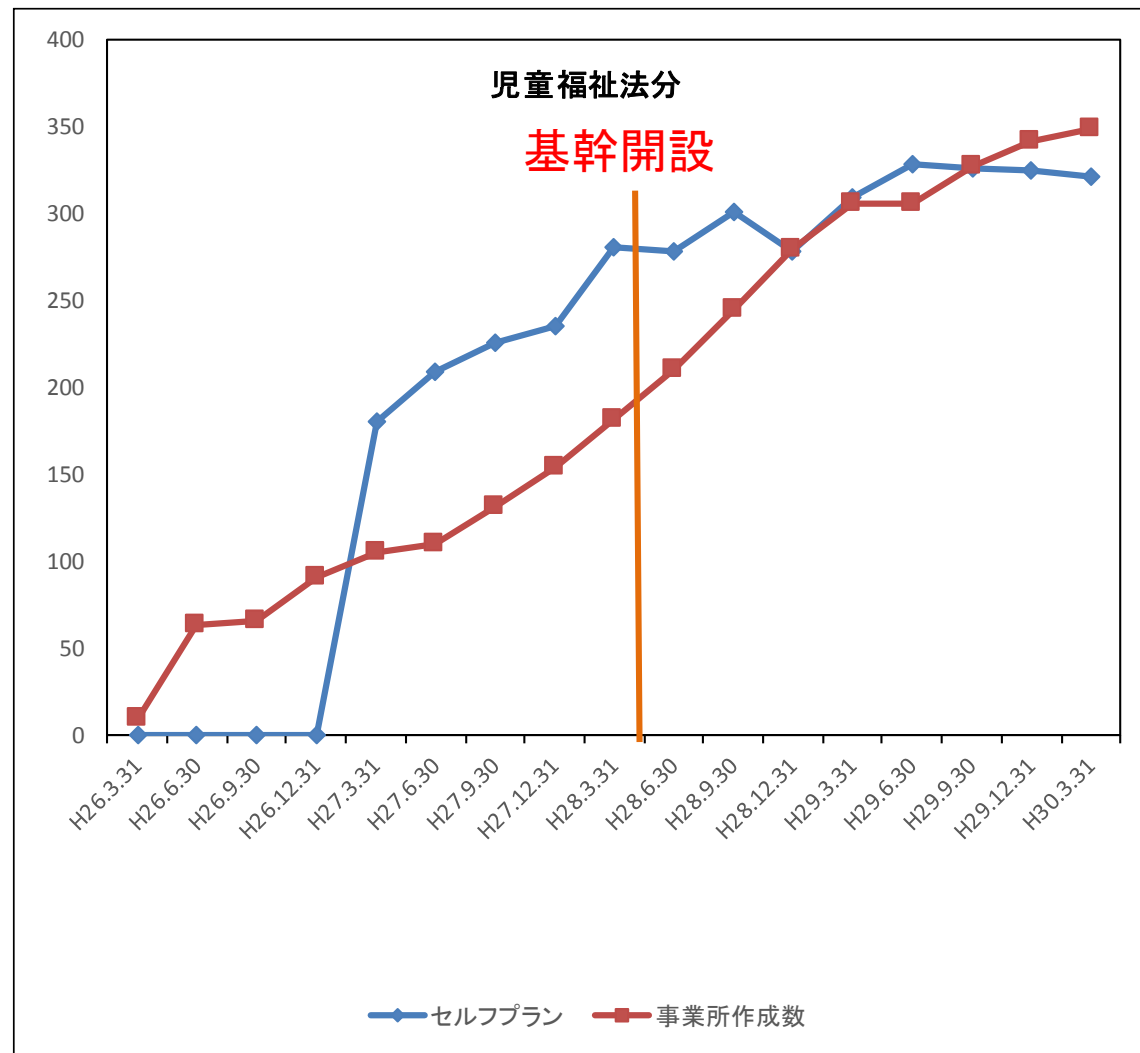
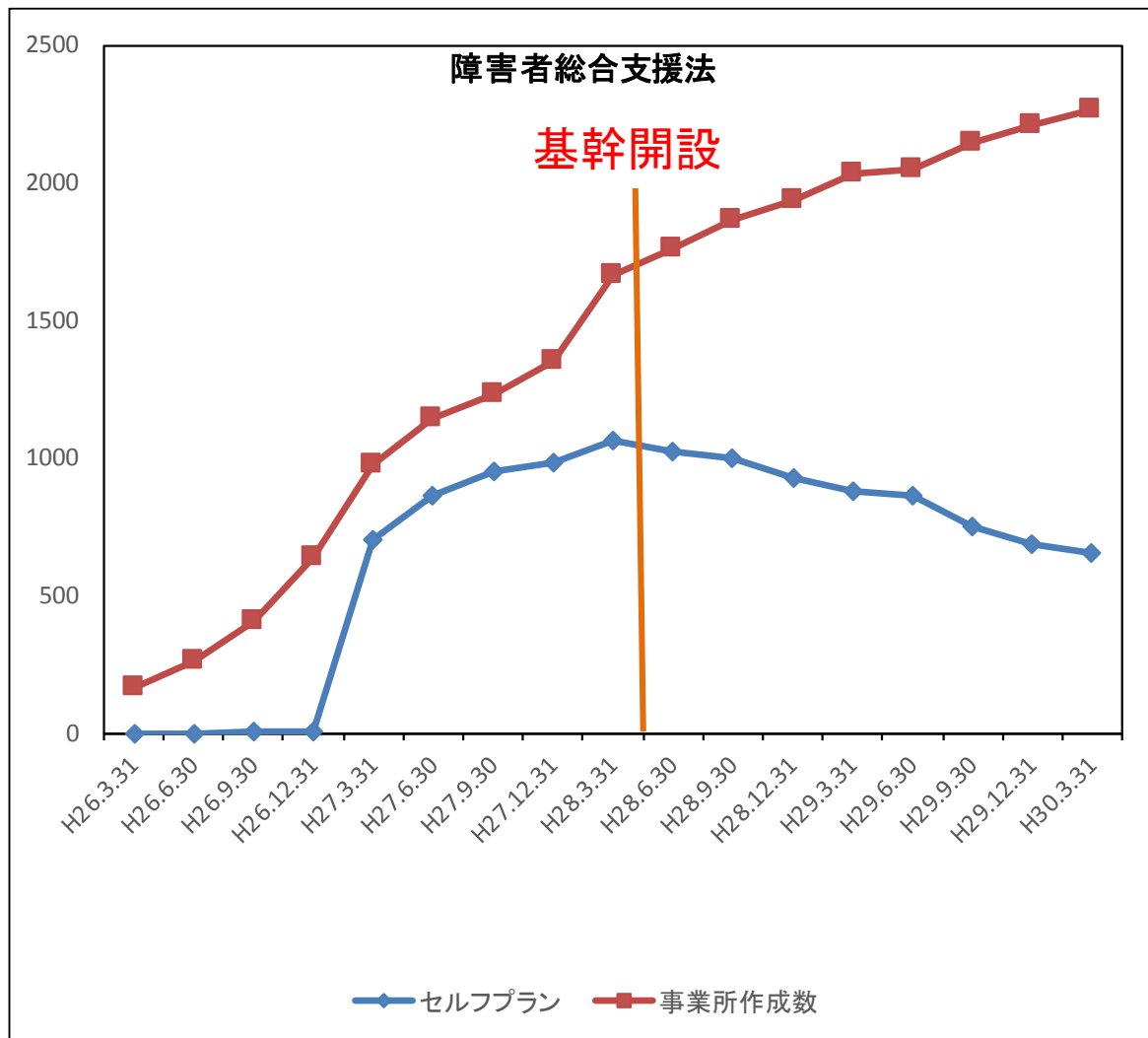


基幹相談支援  
センター



指定・特定  
相談支援事業所

# サービス等利用計画数とセルフプラン数の推移





# 相談支援事業所のバックアップ

～相談支援専門員の方のスキルの向上～

①勉強会・ケース検討会を開催、個別支援会議への出席等

②困難ケースへの介入…世帯支援が必要なケース等

相談支援事業所との連携・調整…3286件

③くるめ相談ネットの開催

## くるめ相談ネット(相談支援事業所連絡会)について…

- ・市内28か所の相談事業所の相談支援専門員が集まって研修や情報共有を行う場の提供（毎月第3木曜日）
- ・専門分野を超えて連携するため、あらゆる分野の講師を招き、グループワーク等を通して学びを深めている
- ・平均参加者：30～35名



# 安心して住みやすい地域づくりの実現・・・研修会を開催

〈研修テーマ〉

【5月】「縮小する社会で生きること・支えあうこと」～東近江の丸ごと地域づくりの実践から～

【6月・7月】「福岡県強度行動障害支援者養成研修」

【9月】「災害対策について」～熊本被災の現場から～

【2月】「これからの医療と福祉のコラボレーション」



# 基幹相談支援センターが今年度取り組みたいこと

安心して住みやすい地域づくりの実現のため…

①地域課題の把握のため部会・分科会を活性化させる

②顔の見える関係作りをより広く深くし連携強化を目指す

～既存の社会資源・新しい社会資源との柔軟な繋がり～

③ 指定・特定相談支援事業所のバックアップを継続する

～相談支援専門員の方とともにスキルの向上を図る～

ご清聴ありがとうございました

